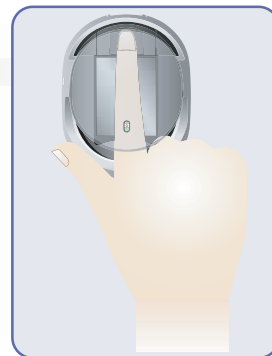
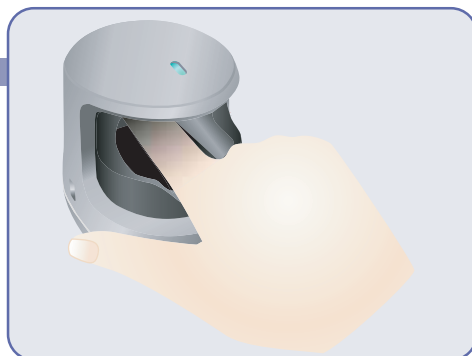
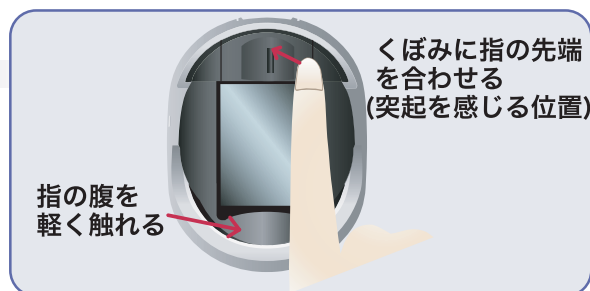


# 指静脈認証システム 静紋（じょうもん） 登録・認証の仕方

手を軽く広げ、認証装置に登録または認証させる指を入れます

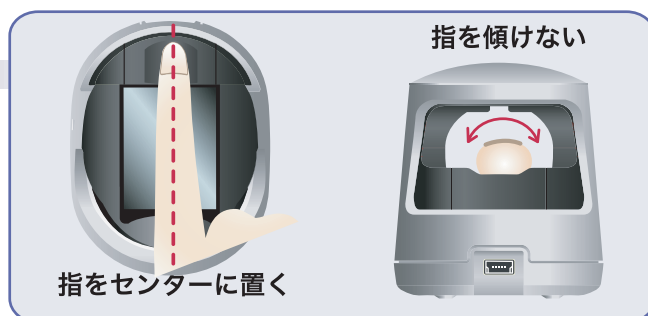


指の先端を装置のくぼみに合わせ、指先が突起を感じる位置に置いてください。その際、指の腹が浮かないように注意し、装置に軽く乗せます。指を押し付けないように、力を抜いて軽く触れる感じで置いていただくと登録または認証がしやすくなります。



(装置のくぼみに指が届かない場合は、裏面の「くぼみに指が届かない場合の対処の方法」をご参照ください。)

指が傾いたり、左右にずれたりしないように、装置の中央にまっすぐに置きます。



認証できない場合は、下記項目を確認してください。

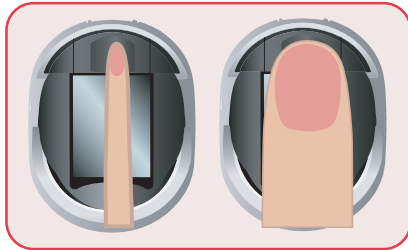
- |   |  |                                    |
|---|--|------------------------------------|
| <p>✗ 手前過ぎ</p> <p>1. 指の置く位置が前後にずれている。</p>      | <p>✗ 奥に行き過ぎ</p> <p>2. 指が傾いている。</p>                     | <p>✗ 傾いている</p> <p>3. 左右に寄っている。</p> |
| <p>✗ 指の腹が浮いている</p> <p>4. 指の置く位置が左右にずれている。</p> | <p>✗ 指の置く位置が左右にずれている</p> <p>6. 指を押し付けている。(力が入っている)</p> |                                    |

裏面の「登録・認証の際のご注意」もご覧ください

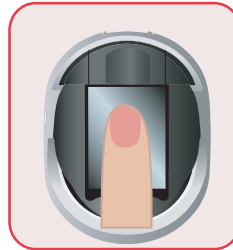


# 指静脈認証システム 静紋（じょうもん） 登録・認証の際のご注意

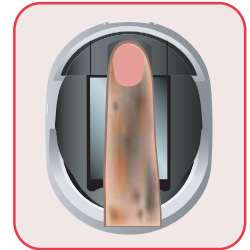
次の項目に該当する場合は、指の登録や認証に失敗する場合があります。



1. 極端に指が細い、または太い場合  
(指の幅が10～25mmの範囲外)



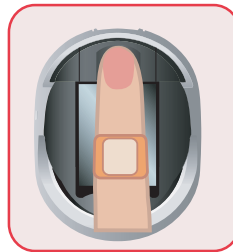
2. 指が短い場合 (指が指先のくぼみ部分まで届かない場合)



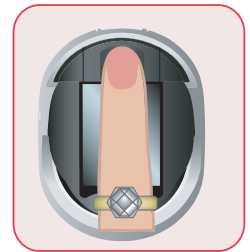
3. 汚れや肌荒れ等、指表面の状態が通常とは異なっている場合



4. 怪我等により指が正常な状態ではない場合



5. 手袋や絆創膏等により認証する指が覆われている場合



6. 指輪等を装着している場合

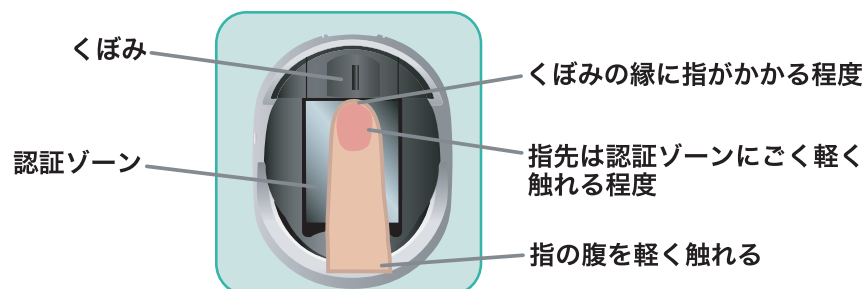
7. 乳幼児の方

8. その他、明らかに指が通常状態ではない場合

認証に失敗した場合は、一度装置から指を離し、再度、正しい位置に置きなおしてください。  
また、認証失敗が多く発生する場合は、認証用データがうまく登録されていない場合がありますので、表面の「登録・認証の仕方」を参照し、再登録を行ってください。

## くぼみに指の先端が届かない場合の対処方法

くぼみに指の先端が届かない場合の対処方法として、認証ゾーン(黒い部分)とくぼみの縁に指がかかる程度で登録をしてください。その際、指先は認証ゾーンに**ごく軽く**触れても構いません。認証の際は、何度か指を置きなおしながら認証できる位置を確認し、その位置に正しく置くように心掛けてください。尚、この方法は正確な登録・認証を保証するものではありませんのでご了承ください。



表面の「登録・認証の仕方」もご覧ください

Hitachi Solutions